

平成 26 年度 競技団体 理事長・事務局長・強化担当者・国体監督等 研修会

平成 26 年 11 月 17 日（月）12：30～15：30 サンセール盛岡で開催しました。

- 1 開会
- 2 挨拶
- 3 情報交換会
 - (1) 平成 26 年度 第 41 回東北総合体育大会の結果について
 - (2) 第 69 回国民体育大会の結果について
 - (3) 平成 26 年度競技団体とのミーティング（11 月）実施要項
 - (4) 平成 26 年度スポーツ健康科学サポート事業について
 - (5) 平成 27 年度国民体育大会東北ブロック大会兼第 42 回東北総合体育大会実施要項（案）
 - (6) 第 70 回国民体育大会について
- 4 講演
『いわて国体に向けて 指導者として準備すること』
講師 仙台大学 教授 鈴木省三 氏
- 5 その他
- 6 閉会

今回の研修会（情報交換会）では、強化委員会事務局から長崎国体の分析をもとに、現在の岩手県の戦力状況や強化の課題について、全体で確認しました。昨年より天皇杯順位を落とした長崎国体から岩手国体に向けてリスタートを切るために、今後は「1 ヶ月単位の PDCA サイクル」を定着させ、強化を加速させていく方針が提示されました。

仙台大学の鈴木先生の講演では、『いわて国体に向けて 指導者として準備すること』と題し、「今回の長崎国体の結果を受け、岩手国体の目標達成のためには、今、競技団体やそれぞれの指導者が『覚悟』を決めて、取組まなければならない。」という様な内容を含め、ピーキングの重要性等のお話がありました。参加者からは「目標達成のためには、まだまだやるべき事が沢山あり、覚悟を決めて臨まなければならないと感じた」という感想が多数あり、岩手国体に向けてリスタートの背中を押してくれる講演となりました。

